

議事録

会議名	第1回壱岐市総合計画審議会
日時	令和5年10月23日16時00分～17時30分
場所	壱岐島開発総合センター 大集会室
参加者	別紙のとおり
内容	<p>1. 開会</p> <p>一般の傍聴並びに報道機関の取材及び撮影について了承を得た。</p> <p>2. 委嘱状交付</p> <p>市長より各委員に委嘱状を交付。</p> <p>3. 市長挨拶</p> <p>みなさまこんにちは。本日、ここに壱岐市総合計画審議会を開催しましたところ、委員の皆様にはお忙しい中ご出席を賜り、誠にありがとうございます。また、委員の皆様には本審議会の委員を快く承諾いただきまして重ねて御礼を申し上げます。加えて、日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます次第です。さて、壱岐市総合計画は全ての計画の基本であり、本市のまちづくりの方向性を示す最上位に位置付けられる計画であります。壱岐市では、これまで平成17年度を初年度として平成26年度を目標年度とする10年間の第1次総合計画、その後、平成27年度から令和元年度までの5年間の第2次総合計画を経て、現在は令和2年度から令和6年度までの第3次総合計画に基づき、SDGsの理念を踏まえた誰一人取り残さない協働のまちづくりを基本理念として掲げ、総合的かつ計画的に各種施策に取り組んでいるところでございます。</p> <p>一方で、本市を取り巻く社会情勢は以前にも増して大きく変化しており、少子高齢化による人口減少の加速、新たな感染症や大規模災害等の脅威、物価高騰に伴う市民生活や事業者への影響等、非常に多くの課題に対応することが求められています。そのような中、地域の課題解決や魅力向上のためには、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進やAI(人口知能)などのデジタル技術の活用が不可欠と考えております。</p> <p>今回策定する第4次壱岐市総合計画では、こうした社会、経済情勢の変化に対応するため、市民の皆様のご意見やニーズを幅広く捉えるとともに現行計画における各種施策の強化、課題の把握等を的確に行うことで、本市が進めるべき将来ビジョンを明らかにし、そのビジョンを達成すべく、今後5年間の具体的な政策を示すための計画として策定いたします。委員の皆様におかれましては、今後の壱岐市の発展のため、活発なご意見等を賜りますようお願い申し上げます。皆様どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>4. 委員紹介</p> <p>各分野に係る関係団体の代表者等13名、市民公募委員3名を加えた16名であることを紹介。</p> <p>5. 会長の選任について</p> <p>壱岐市商工会の吉田会長を会長に選任。</p> <p>6. 会長職務代理の指名について</p> <p>壱岐市農業協同組合の川崎組合長を会長職務代理に選任。</p>

7. 第4次壱岐市総合計画の諮問について

市長より次期総合計画の諮問書を吉田会長に手渡した。

8. 協議事項

(1) 第4次壱岐市総合計画策定方針(案)について

事務局より資料説明。

○質疑

委員A

市民参加ということで、市民・学生・市内事業者にアンケートを取られますが、壱岐市では、観光・農業・漁業は壱岐市の基幹産業であると思います。全部のアンケートを見たところ、農業がどのアンケートに入るのか分からない状況です。また、市内事業者アンケートについてですが、商工会に入会しない方もいらっしゃるので、その方々の意見を拾うことができるのか心配です。そして、観光はリピーターを作ることが何より重要であることから、観光・農業・水産業をマッチングしたうえで、観光施策を行うことが重要だと思います。そのため、観光・農業・水産業にフォーカスを当てて、この方々にぜひアンケートをとってもらいたいと思いますので、可能であれば再考をお願いします。

会長

大きく意見を取ればよいのではないかという意見だと思います。ありがとうございます。その他にご意見はございませんでしょうか。

委員B

市民アンケートの自由記述欄は前回何割の方が記入しましたか。

事務局

正確には申し上げることができませんが約4割程度です。

委員B

こういうアンケートの時に自由記述欄は書きづらい面もありますので、前回と同じ設問で比較するということは理解できますが、例えば、問6の住みやすさを問う設問では、①～④を選んだ理由としてさらに選択肢を設けたほうがデータとして取扱いがしやすいと思いました。

事務局

大変貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。選択肢を設けたほうが集計がしやすいという部分もありますが、人の心理といいますかそこを深く分析するのであれば、自由記述欄は設けたほうがよろしいのではないかと思います。今回、ひとりひとりの言葉を大切にしていきたいと思いますので、可能な限り自由に記述してもらおうとは思いますが、委員から頂いたご意見も重要なポイントだと思いますので、可能な限り、検討させて頂きたいと思います。

委員B

来年4月に市長選が行われることから、所信表明が終わってから内容を詰める部分もあると思います。現行では、9月上程としていますが、3カ月延ばして12月に上程してもよろしいのではないのでしょうか。

事務局

日程についてですが、お示したものではありませんが、重点施策に

については、新市長のマニフェストを踏まえたものにしなければならないと想定しています。現段階では、可能な限り来年9月議会に上程をと考えていますが、今後の協議や内容の検討などで遅れる可能性も想定しているため、今後の進捗次第でスケジュールは判断させていただきたいと思います。

委員C

このような計画を策定するためには現状分析が非常に重要だと思いますので、アンケートの実施はとて大切なものになってくると思います。一方で、忙しい人はどうしてもアンケートに答えづらく、アンケートだけでは潜在的な声が拾いにくいと思います。そこで、ある程度足を運んでコミュニケーションを図りながら、対話の中から声を拾うというやり方もあっていいかなと思います。どこに目を向けてこれからの計画を作っていくと目を向けた時に、壱岐市全体のウェルビーイングを高めていくためには、ひとりひとりというところのヒアリングというやり方が重要だと思いますが、そのあたりはどうお考えでしょうか。

事務局

貴重なご意見をありがとうございます。委員ご指摘のとおり、アンケートだけでは潜在的な声が拾いにくいというのはあると思います。そのため、言われたような形で可能な限り、関係団体の他にもなるべく小さなコミュニティにもできる限り足を運びまして、声を聴いていくという姿勢を大切にしていきたいと思います。

委員B

ヒアリングの件ですが事務局だけで実施するのはなかなか難しいと思いますので、そういう意味では既にあるまちづくり協議会を活用して、地域担当職員さんが一人50名くらいヒアリングを行えば、1,000人の声はすぐ集まると思いますので、活用を検討されたらいかがでしょうか。

事務局

委員ご指摘のとおり、まちづくり協議会が15か所設立されていますので、そういった中でぜひ活用することを検討させて頂きたいと思います。

会長

ぜひ、現在ある組織をフル活用していただければと思います。

(2) アンケート調査について

事務局よりアンケート案を説明

会長

パートナーシップ企業はいくつあるのでしょうか。

事務局

パートナーシップ企業は24社ございます。その24社に壱岐市で展開したいような事業をアンケートに記入いただくということを想定しておりまして、施策に反映させて参りたいと考えております。

委員C

中学生アンケートについて質問です。例えば、問4の内容は中学生にとっては難しいと思われる。実際は、男の子のなりたい職業の1番はYoutuberであったり、女の子であればイラストレーターであったり、多種多様です。今の案のままですと、こういった場合、どの選択肢を選べばいいのか分からないようになっているため、括弧書きの内容を中学生

がイメージしやすいようにしたら、楽しんで回答してもらえないかと思いました。

そして、もう1点市民アンケートについてですが、P2とP3を選択式にしており、データがとりやすいという側面があると思いますが、もう少し素の意見を聴くという意味でも、困っていることはなんですかとか、何に満足していますかというようにシンプルな聞き方の設問を入れてもいいのかなと思いましたので、一応お伝えいたします。

事務局

中学生アンケートについては、委員がおっしゃられている通り設問を工夫したいと思います。また、市民アンケートについてももう少しシンプルな聞き方の設問を入れたらどうでしょうかというご意見をいただきましたが、こちらも事務局で検討させてもらえればと思います。ありがとうございます。

委員B

細かい点で恐縮ですが、市職員アンケートと市民アンケートが重複しないようにする方法はあるのでしょうか。

事務局

市職員については氏名が分かるので、市民アンケートの中から市職員が含まれていれば分かると思いますので重複しないように検討します。

(3) その他

事務局

本日は貴重なご意見を賜りまして誠にありがとうございました。先ほどの策定方針案の中でスケジュールについて説明いたしましたが、次回審議会を年が明けてから今年度中に開催したいと思います。策定につきましては、今回の審議会を受けまして、早速、アンケート調査など年内に実施して参りたいと思います。データの集計、分析、集約などがある程度揃いましたら骨子案を作成しますが、データが揃い次第、または骨子案が作成でき次第、開催したいと思います。この点については、進捗状況にもよりますので、開催日については改めて文書にてご案内いたします。

会 長

次回の審議会についてはまた正式に案内が来るということです。また、意見等ございましたら事務局へ連絡等いただければと思います。本日の協議事項は以上ということで、事務局に進行をお返ししたいと思います。

9. 閉会

事務局

本日は貴重なご意見を頂戴しましてありがとうございました。長い時間でしたが、これにて第1回審議会を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。